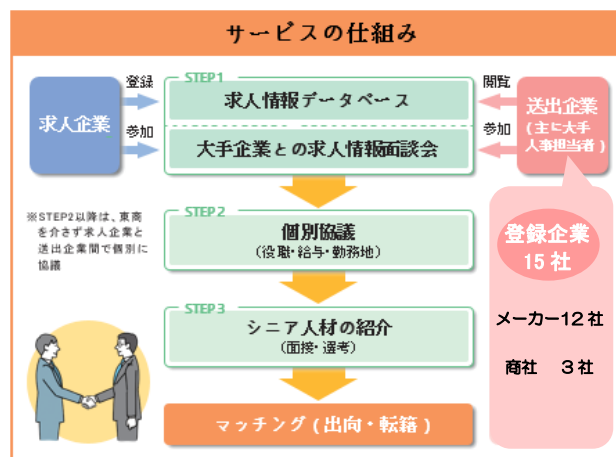


求人企業の皆様

「東商キャリア人材サポート」・「大手企業との求人情報面談会」のご確認事項について

【「東商キャリア人材サポート」とは】

- ◆ 大手企業で活躍している、概ね55歳以上の転籍・出向を支援するサービスです。
- ◆ 移動人材（受入人材）は、本サービスに登録する大手企業15社で現職中の社員が対象です。
- ◆ 豊富な経験を持つ“ベテラン人材”を受け入れることで、その人材の持つ豊富な経験と知見を収益向上や生産性向上などの課題解決に活用することができます。



《送出国企業の、求人情報への対応（例）》

- ・社内掲示板等に貴社求人情報を掲載し、移動対象者の問合せを待機
 - ・移動人材対象者との面談で、貴社求人情報を開示
- ※送出国企業は、求人情報取得後に上記対応に入ります。

《注意事項》

- 本事業は人材紹介事業ではございませんので、送出国企業が常に転籍・出向可能な人材を保有しているとは限りません
- 求人情報をお取下げ（募集停止）される場合は、速やかに必ず事務局までお知らせください。
求人募集停止されたにもかかわらずお取下げ連絡が無い場合、送出国企業は継続して受入人材対象者に求人情報を開示し、エントリーする可能性があり、送出国企業に大きな支障を来すこととなります。

【「大手企業との求人情報面談会」について】

- ◆ 送出国企業の人事担当者と1社につき15分間の情報交換を行うイベントです。（年4回開催）
- ◆ 15分間という短い時間の中ですので、当イベントはマッチングに向けたファーストステップと捉えていただき、詳細の情報交換については、後日改めて送出国企業とご調整のうえ面談を実施してください（上記表STEP2以降ご参照）。
- ◆ 15分間は、自社紹介5分間、求人情報の説明5分間、質疑応答5分間という内訳が目安です。
- ◆ 求人情報の説明においては、特に以下の点をご説明されると有効な情報交換になると思われます。
 - ・求める業務が、プレーヤーなのかマネージャーなのかプレーイングマネージャーなのか
 - ・マネージング業務の場合、組織の人員規模は何名か
 - ・上限年齢は、目安なのか応相談なのか絶対条件なのか
 - ・職種が技術分野の場合、具体的にどのような技術か
 - ・契約形態は、人材派遣か業務委託契約か（正社員と異なる場合は詳細にご説明） 等

以上